

新人職員（契約期間）心得チェックリスト

仕事の習熟度

- 「ほうれんそう」（報告・連絡・相談）を徹底し職場の円滑な運営に寄与します。
 - ・気になることは放置しないで、「ほうれんそう」して下さい。
 - ・あなたが積極的に「ほうれんそう」をしてはじめて、むそう全体がひとつのチームとして動くのです。

コーチング力

- 自分の担当する利用者の支援をひとりで行えるようにします。
 - ・「わからないこと」は悩んでいても解決しません。調べるか、人に聞くしかないのです。
 - ・本に書いてあることは、自ら学びましょう。その上で、必要な知識や支援技術は先輩から積極的に学びましょう。

マネジメント力

- 日報を毎日、仕事が終わったら速やかに記入し提出します。
 - ・利用者の情報が、滞りなく申し送りされてはじめて、その方の生活を適切に支援できることを忘れないで下さい。
 - ・むそうという組織全体は連動しています。あなたの報告は、他の部署にとっても重要な情報となります。
 - ・自分の一日を整理して振り返るとともに、明日からのチャレンジの方向性を見出す機会として下さい。

コミュニケーション力

- 利用者・スタッフ・地域の人に「一期一会」の気持ちで向き合い愛情を注ぎます。
 - ・法人の理念を自分の言葉で人に伝えることが出来ますか？
 - ・感謝の心は態度ににじみ出ます。利用して下さい、助けて下さることなど、出会いのすべてに感謝して下さい。
 - ・ハンディのある人をふわりと包み込む「人垣」を作れるコミュニケーションを心掛けて下さい。

問題解決力

- 問題は解決するしかありません。放置せず、改善に向けて努力します。
 - ・「愚痴」を言うてはいけません。それを紙に書いて上司に提出すれば「改善提案」になるのです。
 - ・問題を放置すると、利用者・他のスタッフ・地域の皆さんに迷惑が掛かります。解決に向けて努力しましょう。

情報活用能力

- 情報処理・共有能力は地域生活支援を行う上で不可欠です。その向上に努めます。
 - ・ワード・エクセル・パワーポイントまでは、仕事を行う上で必須です。ITスキルは福祉でも大切になってきます。
 - ・法人の理念や自分の職務に関連する情報発信をしたりするために、Blog や twitter などに興味を持って下さい。
 - ・自分の想いを文章化して整理し、他人に伝えることは、とても大切なことです。日々の鍛錬が大切です。

健康管理

- 3度の食事・睡眠を大切に、常に健康な心と体で働けるように努めます。
 - ・仕事でお金をもらい、そのお金で生活しているのです。仕事第一の生活習慣を常に意識するのがプロです。
 - ・仕事に穴を開けないことが、信用の第一だということを肝に銘じて生活リズムを整えて下さい。

困った時は、気軽に相談して下さい。相談してくれて改善しなかったら、それはあなたの責任ではなく、先輩はじめ、むそうの職員達の責任ですから。一緒に考え、壁をひとつずつ乗り越えて行きましょう！